

[要点]

- (1) 17世紀にムガル帝国がインドを統一したが、イギリスが東インド会社をつくってこれを支配するようになった。
- (2) 1840年、セポイの乱がおこったが、鎮圧された。その結果、ムガル帝国は滅ぼされ、インドはイギリスの領土となった。
- (3) イギリスは清から紅茶を輸入していたが、支払いの銀が不足したために、インドでつくらせたアヘンを清に輸出した。
- (4) 清がアヘンの輸入を禁止したため、イギリスは1840年アヘン戦争をおこし、清を降伏させ、なんきんじょうやく南京条約を結んだ。この条約でイギリスはほんこん香港をゆずり受けた。
- (5) 清では開国後、経済が混乱したが、こうしゅうぜん洪秀全を指導者とするたいへいてんこく太平天国の乱がおこった。

[A問題：要点確認]

- (1) 17世紀に()帝国がインドを統一したが、イギリスが()会社をつくってこれを支配するようになった。
- (2) ()世紀にムガル帝国がインドを統一したが、()が東インド会社をつくってこれを支配するようになった。
- (3) 1840年、()の乱がおこったが、ちんあつ鎮圧された。その結果、ムガル帝国は滅ぼされ、インドはイギリスの領土となった。
- (4) ()年、セポイの乱がおこったが、ちんあつ鎮圧された。その結果、()帝国は滅ぼされ、インドはイギリスの領土となった。
- (5) イギリスは清から紅茶を輸入していたが、支払いの()が不足したために、インドでつくらせた()を清に輸出した。
- (6) 清がアヘンの輸入を禁止したため、イギリスは1840年()戦争をおこし、清を降伏させ、なんきんじょうやく南京条約を結んだ。この条約でイギリスは()をゆずり受けた。
- (7) 清がアヘンの輸入を禁止したため、イギリスは()年アヘン戦争をおこし、清を降伏させ、()条約を結んだ。この条約でイギリスはホンコンをゆずり受けた。
- (8) 清では開国後、経済が混乱したが、こうしゅうぜん洪秀全を指導者とする()の乱がおこった。
- (9) 清では開国後、経済が混乱したが、()を指導者とするたいへいてんこく太平天国の乱がおこった。

[B 問題]

- (1) イギリスなどの諸国は、商品の売り込み先や、安い原料の産地を求めて、(A)、(B)、(C)などに進出し、これらの地域をやがて(D)にしていた。
- (2) 1857年にインドでおこった反乱を何というか。
- (3) セポイの反乱はイギリスによって鎮^{ちん}庄^{せう}され、インドの()帝国は名実ともに滅亡した。
- (4) 19世紀中頃に起こったイギリスと清との戦争を何というか。
- (5) アヘン戦争は何年に始まったか。
- (6) アヘン戦争はどこどこの戦争か。
- (7) アヘン戦争の結果、結ばれた条約は何か。
- (8) 南^{なん}京^{きん}条^{じょう}約^{やく}によって、イギリスが手にいれ、1997年に中国に返還されたのはどこか。
- (9) 南^{なん}京^{きん}条^{じょう}約^{やく}は不平等条約であるが、どういう点で不平等か。2つあげよ。
- (10) アヘン戦争後の中国で反政府の反乱がおこった。この乱は何か。また、指導者は誰か。

[解答] (1)A アジア B アフリカ C ラテンアメリカ D 植^{しよく}民^{みん}地 (2)セポイの乱 (3)ムガール (4)アヘン戦争 (5)1840年 (6)イギリスと清 (7)南^{なん}京^{きん}条^{じょう}約^{やく} (8)香^{ほん}港^{こん} (9)治^{ちが}外^い法^{ほう}権^{けん}を認めていたこと 関^{かん}税^{ぜい}自^じ主^{しゆ}権^{けん}がなかったこと (10)太^{たい}平^{へい}天^{てん}国^{こく}の乱 洪^{こう}秀^{しゆ}全

[C問題]

- (1) セポイの乱はイギリスの何という会社に雇われていた兵士のことが。
- (2) セポイの乱は何年におこったか。
- (3) アヘン戦争の前にイギリスが行っていた三角貿易の内容を説明せよ。
- (4) アヘンの代金として中国から大量に流出したものは何か、書きなさい。
- (5) 太^{たい}平^{へい}天^{てん}国^{こく}の乱がおこったときの中国は何という王朝であったか。
- (6) 太^{たい}平^{へい}天^{てん}国^{こく}の乱で反乱軍は何という都市を占領してその首都と称したか。

[解答] (1)東インド会社 (2)1857年 (3)イギリスが中国・インド・イギリスの間ですすめた貿易で、中国茶をイギリスへ、イギリスの綿製品をインドへ、インド産のアヘンを中国に運んだ貿易 (4)銀 (5)清 (6)南^{なん}京^{きん}